台風等異常気象時における対応例のまとめ（改正後）

種類			自宅にいる場合の対応	学校にいる場合の対応
気象台が発表する防災気象情報	特別警報	暴風・大雪・ 暴風雪・波浪	自宅待機 （直ちに命を守る最善行動）	校内待機
	警報	暴風	自宅待機 ・始業２時間前までに解除 →平常授業 ・午前 11 時までに解除 →解除後２時間を経て授業 ・午前 11 時以降継続 →休業	下校または校内待機
		大雪・暴風雪・波浪	平常登校	平常授業
	注意報	大雪・強風・その他	平常登校	平常授業
	レベル５ 特別警報	大雨・氾濫・ 土砂災害・高潮	自宅待機 （直ちに命を守る最善行動）	校内待機 校内の高い場所または崖から離れた場所に移動
	レベル４ 危険警報		自宅待機 （早めの避難を考慮する）	校内待機 校外の避難所への移動 保護者へ引き渡し等
	レベル３ 警報		平常登校	平常授業
	レベル２ 注意報		平常登校	平常授業
市町村が発表する避難情報	学校が 所在する 市町村	警戒レベル４以上	自宅待機	校内待機 校外の避難場所への移動 保護者へ引き渡し等
		警戒レベル３以下	平常登校	平常授業
	児童生徒が 居住する 市町村	警戒レベル４以上	避難	校内待機 校外の避難場所への移動 保護者へ引き渡し等
		警戒レベル３以下	平常登校	平常授業

※平常登校および平常授業の場合においても、災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等を踏まえて、休業や授業の中止を決定する。

※児童生徒の居住する地域の災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等により、安全に登校できないと校長が認める場合は、該当児童生徒を自宅待機とする。